

老朽化の著しい市庁舎 建て替えを含めた対策を

その他の質問

○行財政改革の新たなプラン
○市有公共施設の適正配置と管理

【問】今年度策定された市有建築物耐震化実施計画の対象から市役所庁舎が除外された。

阪神淡路大震災の後、耐震診断を行った結果、庁舎の安全基準とされる構造耐震指標I-s値(※注)0.90を大きく下回る0.21であった。地震発生時に、

京西 且哲 議員

倒壊または崩壊する危険性が高いと判断され、耐震補強工事ではなく、建て替えを含めた検討が必要と指摘された。

東日本大震災を我が身としてとらえる必要があるが、今日まで検討していない。市役所庁舎の耐震化についてどのように考えているのか

か聞きたい。

【答】近い将来を見越して、庁舎をどうするのかという方向性を今決定しておくかなければ、市民サービスや防災拠点の観点から支障が生じることになる。

まず庁内に庁舎建て替えを検討するプロジェクトチームを立ち上げて、現在の庁舎の課題をあらゆる角度から検証し整理する。そのうえで、庁舎を建て替える場合、場所規模、機能などの課題とともに、事業手法や財源についても早急に検討し

ていく。(※注)一般的な建物の安全基準は0.6、庁舎などは0.9以上とされる。



建設後57年経過した本庁舎旧館

春木中学校グラウンド 早急な改善を

福田 悦治 議員

【問】春木中学校ではグラウンドを全面芝生化し、2年以上経過したが整備状況が悪く、一部の部活動では基本的な練習すらできず、生徒のけがも発生している。教育活動に支障が出ており、一刻も早く元のグラウンドに戻して欲しいとの声を教育委員会は保護者から直接確認している。

教育委員会は、校長に指導・助言などをしたというが何の改善もなく、結果として多くの生徒が犠牲になってきた。教育委員会はどのような責任を果たすのか聞きたい。



凹凸が目立つテニスコート

ポイント制度の導入で 介護ボランティアの促進を

友永 修 議員

【問】本格的な高齢社会を迎えるなかで「介護ボランティアポイント制度」の導入により、高齢者が自ら介護支援ボランティアに参加することで、社会貢献と自らの介護予防に取り組める。また、ポイントが換金できるため、積極的に活動できる。

ぜひ導入すべきと考えるがどうか。

【答】同制度が介護予防にどの程度効果があるのか、また対象となる活動内容や、ポイントの設定基準と管理、活動の評価、ボランティアの登録率と普及率などについて、先進自治体を十分調査・研究していききたい。

【問】災害発生時における行政の素早い対応が、復旧には不可欠である。そのため、被災者の氏名、住所などの基本情報や被害状況、避難先などの情報



みんなで楽しく介護予防

変わる保育システム 市の関わりは

今口千代子 議員

【問】国が平成25年度から実施予定の「子ども・子育て新システム」は、保育所のあり方を根本から変えるものである。

保育所入所の申し込みや決定、保育料の支払いが、市から各施設へと変わる。また、入所の形態も施設と利用者の契約となり、運営についても社会福祉法人だ

けでなく、株式会社やNPOなども参入できる。このシステムが導入されれば、保育行政に対する市の責任が後退してしまうと考えるがどうか。

【答】新システムでは、市が申請を受け、長時間または短時間利用の区分を記載した認定証を交付する。それを持って利用者が各施設に申し込む。

保育料が施設での徴収になるなど、市の関与が薄くなる。しかし、市は保育の必要性の認定や利用可能な施設の紹介などを行う。

【問】中学校給食を全校で実施する方針が出された。自校直営方式での実施が望ましいと考えるがどうか。

【答】実施方法については、各校で調理する自校方式が最良とされている



子どもたちが野菜を収穫している様子

地産地消の推進で 安全な学校給食を

西村 芳徳 議員

【問】福島第一原子力発電所事故による放射能が、給食で使用される牛肉をはじめ多くの食材から検出されている。6月には、本市の小学校2校で給食に汚染牛肉が混入する事態となった。

【答】国や府の検査結果を注視し、安全な食材の購入を各学校に働きかける。放射性物質の検査機器は非常に高額であり、市単独での導入は難しい。国や府で検討されている機器の貸し出しなどの支援を活用していきたい。

【問】放射能汚染のない食材を安定的に確保するため



子どもたちが給食を食べている様子

【答】農産物については、現在農協の協力を得て、市内の全小学校で岸和田産工コ農業米と泉州産みかんを給食に取り入れている。食材を安全に安定して調達するには、農協とのさらなる連携が必要であり、検討する。

魚介類については、本市の学校給食は、安定した物資調達や鮮度、安全管理、調理時間の面から、生の魚ではなく加工したものを使用しており、漁協は加工品を取り扱っていないため、現状では連携は難しい。

事業常任委員会 先進都市を視察

☆岡崎市での視察内容：「NHK連続テレビ小説『純情きらり』」を利用した観光振興の取り組み

岡崎市は「純情きらり」の放送を生かしたまちおこしや観光振興を目的として、ハード・ソフト両面の取り組みを実施した。

特に注目すべきは「純情きらりサポーターズクラブ」の取り組みである。市民からエキストラ・イベントボランティアを募集し、1578人の応募があった。

☆川越市での視察内容：「NHK連続テレビ小説『つばさ』」を利用した観光振興の取り組み

川越市は、ポスターやのぼり旗による広報、ドラマの再現セットや撮影で使われた小道具を展示する「つばさ」展の開催、鉄道会社

議会生中継をご覧ください

第4回定例会の本会議での一般質問の様子をテレビ岸和田で生中継します。放送は、12月7日(水)、8日(木)午前10時からです。なお、再放送は10日(土)と11日(日)の予定です。

